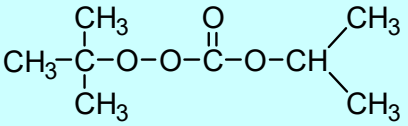
日油株式会社

パーブチル® I （PERBUTYL® I）

～ t-Butyl peroxy isopropyl monocarbonate ～



分子式：$C_8H_{16}O_4$　分子量：１７６．２２　理論活性酸素量：９．０８％

特　　徴

パーブチル® I は、高温活性な有機過酸化物であり、スチレン、ＡＳ、高圧法エチレンなどの各種ビニルモノマーの重合開始剤として有用です。開始剤効率が高く、シンプルな構造であるため、分解生成物による汚染が少ないという特徴があります。

また、代表的なＳＭＣ・ＢＭＣ用硬化剤で、汎用品であるパーブチル® Z と比較して速硬化性に優れています。

品　　質

	パーブチル® I －７５
純度	７５％
希釈剤	炭化水素
外観	透明液体

保管温度

保管温度	室温冷暗所３０℃以下

包装形態

包装形態	２０ｋｇ（１０ｋｇ×２）

一般的性状

比重	０．９１０（２０℃）

半減期及び活性化エネルギー

1分間半減期温度	1時間半減期温度	10時間半減期温度	活性化エネルギー	頻度因子
１５８．８℃	１１８．４℃	９８．７℃	１４２．１kJ／mol	6.30×10^{18} hr^{-1}

（ベンゼン中における熱分解：過酸化物濃度：0.10mol／L）

安　全　性

圧力容器試験（消防式）	1ｍｍ オリフィス	１０／１０
	9ｍｍ オリフィス	０／１０
熱分析（ＤＳＣ）	発熱開始温度	１３８℃
	発熱量	１０５０Ｊ／g
引火点（セタ密閉式）		６０．５℃
発火点（ＡＳＴＭ　Ｅ６５９）		４９４℃
ＳＡＤＴ		７０℃

適用法令

消防法	第５類 第二種自己反応性物質
労働安全衛生法	危険物・爆発性の物 その他の有機過酸化物 通知対象物を含有せず
ＰＲＴＲ法	第１種並びに第２種指定化学物質を含有せず
船舶安全法	酸化性物質類・有機過酸化物
航空法	酸化性物質類・有機過酸化物

その他の分類

国連分類	クラス５．２　国連番号３１０３
ＣＡＳ－Ｎｏ．	２３７２－２１－６
官報公示整理番号	（２）－１７２９（化審法、安衛法）
ＴＳＣＡ	登録有り
ＥＩＮＥＣＳ	２１９－１４３－７

記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データに基づいて作成していますが、記載のデータや評価、危険性等に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

お問い合わせは、peroxide@nof.co.jp までお願いします。

本　　社　〒150-6012　東京都渋谷区恵比寿 4-20-3（恵比寿ガーデンプレイスタワー）　TEL.(03)5424-6685　FAX.(03)6837-5343　https://www.nof.co.jp/

2023 年 8 月作成-3